

教員意識調査

拝啓、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、文部科学省からの委託により「教員意識調査」を実施することとなりました。本調査は、教員の皆様の、学校や仕事、ご自身に関する意識を調査するものです。

本調査の趣旨をご理解いただき、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、本調査は無記名により実施いたしますので、皆様や学校にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

また、調査結果につきましては、報告書にまとめ、文部科学省に報告することとしており、今後の政策立案に活かされる予定です。

ご多用のなか、誠に恐縮に存じますが、重ねて調査へのご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のますますのご発展をお祈り申し上げます。

回答の注意

- この調査票は5部構成で、質問は全部で70問です。
- 所要時間は20分程度です。
- 各部のはじめにある説明をよく読んで、回答を進めてください。
- 記入が終わりましたら、もとの封筒に入れ、密封のうえ校長または教頭にご提出ください。
- 調査票、封筒は無記名のままでお願いします。

10月18日までに、密封のうえ校長または教頭へご提出ください

※期日までに回答を終えていない場合でも、必ずご提出ください。

はじめに

下記の項目について、あなたに該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。
なお、ここでの回答は統計的に処理するため、個人の特定に使用することはいたしません。

- 1) 性別
 1. 男性
 2. 女性

- 2) 年齢
 1. 25歳以下
 2. 26～30歳
 3. 31～35歳
 4. 36～40歳
 5. 41～45歳
 6. 46～50歳
 7. 51～55歳
 8. 56～60歳
 9. 61歳以上

- 3) 教職歴・行政職等歴 ※それぞれについて、該当する(経験がある)方のみご記入ください。
小学校()年 中学校()年 行政()年

- 4) 職名
 1. 校長
 2. 教頭・副校長
 3. 教諭
 4. 講師
 5. 養護教諭
 6. 栄養教諭
 7. その他()

- 5) あなたは学級担任をしていますか。担任をしている学年に○印をつけてください。
 1. 小1
 2. 小2
 3. 小3
 4. 小4
 5. 小5
 6. 小6
 7. 中1
 8. 中2
 9. 中3
 10. それ以外
 11. 担任はしていない

- 5)-SQ 学級担任をしていると答えた先生にお聞きします。
受け持ちのクラスの人数は何人ですか。算用数字でご記入ください。
人

- 6) 小学校の先生にお聞きします。現在、あなたが力を入れて研究している教科や時間は何ですか。
主なもの1つに○印をつけてください。
 1. 国語
 2. 社会
 3. 算数
 4. 理科
 5. 生活
 6. 音楽
 7. 図画工作
 8. 家庭
 9. 体育
 10. 道徳
 11. 特別活動
 12. 総合的な学習の時間
 13. その他()

7) 中学校の先生にお聞きします。あなたが担当している教科は何ですか。

主なもの1つに○印をつけてください。

- | | | | |
|--------|------------|---------|----------|
| 1. 国語 | 2. 社会 | 3. 数学 | 4. 理科 |
| 5. 音楽 | 6. 美術 | 7. 保健体育 | 8. 技術・家庭 |
| 9. 外国語 | 10. その他() | | |

8) 中学校の先生にお聞きします。あなたは部活動の顧問をしていますか。

(兼任している場合は、もっとも負担が重いものを1つ選んで○印をつけてください。)

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| 1. 運動部の顧問 | 2. 文化部の顧問 | 3. 顧問はしていない |
|-----------|-----------|-------------|

9) すべての先生にお聞きします。あなたは主任を担当していますか。

あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

(* 名称が異なる場合であっても、相当すると思われるものの番号に○印をつけてください。)

- | | | | |
|------------|---------|--------------|-----------|
| 1. 担当していない | 2. 教務主任 | 3. 生活・生徒指導主事 | 4. 進路指導主事 |
| 5. 保健主事 | 6. 研究主任 | 7. 庶務主任 | 8. 学年主任 |
| 9. その他の主任 | | | |

10) すべての先生にお聞きします。

あなたは1週間に何コマの授業を担当していますか。算用数字でご記入ください。

週 コマ (1コマあたり 分)

第1部 仕事や職場での満足感や負担感について

次のことは普段のあなたにどの程度あてはまりますか。
以下の各項目について、あてはまる程度を1つ選び、数字に○印をつけてください。

	1 あてはまらない	2 あてはまらな い	3 どちらとも いえ ない	4 あてはま る	5 あてはまる
1) 今の仕事にやりがいを感じている	1	2	3	4	5
2) 今の仕事を通じて成長できていると思う	1	2	3	4	5
3) 今の仕事に誇りをもっている	1	2	3	4	5
4) 今の仕事で自分らしさを生かすことができている	1	2	3	4	5
5) 今の仕事は自分に向いている	1	2	3	4	5
6) 今の仕事で自分の能力を十分に発揮できている	1	2	3	4	5
7) 今の学校で仕事をするのができてよかったと思う	1	2	3	4	5
8) 学校の他の教職員から学ぶことが多い	1	2	3	4	5
9) 学校の他の教職員と一緒に仕事をするのが楽しい	1	2	3	4	5
10) 学校の他の教職員に恵まれている	1	2	3	4	5
11) 同じような仕事の繰り返しで、マンネリ感を感じている	1	2	3	4	5
12) 今の仕事は単調で、手ごたえが感じられない	1	2	3	4	5
13) これまでの知識・経験だけでは対応できないことが多すぎる	1	2	3	4	5
14) 今の仕事は自分にとって責任が重すぎる	1	2	3	4	5
15) 仕事が忙しすぎて、ほとんど仕事だけの生活になってしまっている	1	2	3	4	5
16) 仕事量が多すぎて、今のままでは長く続けられそうにない	1	2	3	4	5
17) 児童生徒や保護者とのやりとりで気疲れすることが多い	1	2	3	4	5
18) 職場の人間関係に悩むことが多い	1	2	3	4	5
19) 学校のなかで休憩や休息をとりづらい	1	2	3	4	5
20) 休暇を取りづらい	1	2	3	4	5
21) 体調が悪くても休めない	1	2	3	4	5
22) 土日等の休日出勤が多い	1	2	3	4	5
23) 勤務時間後も仕事のために残ることが多い	1	2	3	4	5
24) 自宅に仕事を持ち帰ることが多い	1	2	3	4	5
25) 以前よりも忙しくなった気がする	1	2	3	4	5

第2部 仕事や職場で感じるストレスの状況について

以下の項目について、最近1ヶ月の間にあてはまる項目に○をつけてください。
あてはまるものすべてに○印をつけてください。

↓回答欄

1) 食欲が低下したり、過食気味になった	
2) タバコやコーヒーの量が増えてきた	
3) 酔って愚痴をこぼすようになった	
4) 夜中に目がさめやすくなった	
5) めまいや動悸を感じやすくなった	
6) 朝から頭や体が重い	
7) 通勤途中にイライラしやすくなった	
8) 児童・生徒とすれちがっても話したくない	
9) 教職員での会話が減った	
10) 学級全体を掌握しにくくなった	
11) 児童・生徒の考えを聴く余裕がなくなった	
12) 授業の進め方が一方的になってきた	
13) 児童・生徒を叱りやすくなった	
14) 保護者に連絡するのが面倒になってきた	
15) 同僚教師の欠点が目につくようになった	
16) 上司の考え方により批判的になった	
17) 学校行事の準備が面倒になってきた	
18) テストの採点ミスが増えた	
19) 教員室の自分の机がちらかってきた	
20) 教育雑誌を読まなくなってきた	

第3部 忙しく感じることや負担に感じることにについて

A

仕事をするうえで、あなたが忙しさを感じるのはどのような業務ですか。
以下の項目からあなたにとって感じる度合いが高いものを最大で3つまで選択して、
回答欄に該当する番号を記入してください。

回答欄⇒

番号

1	朝の業務	朝打合せ、朝学習・朝読書、朝の会、朝礼など
2	授業	教科・道徳・総合的な学習の時間の授業など
3	授業準備	指導案作成、教材研究・教材作成、授業打合せなど
4	学習指導	補習指導、個別指導、質問対応、水泳指導など
5	成績処理	試験問題作成、採点、提出物確認、通知表記入など
6	生徒指導（集団）	給食・清掃・登下校指導、遊び指導など
7	生徒指導（個別）	個別の面談、進路指導、課題を抱えた子の支援など
8	部活動・クラブ活動	部活動・クラブ活動の指導、対外試合引率など
9	児童・生徒会指導	児童会・生徒会指導、委員会活動の指導など
10	学校行事	学校行事、学校行事の準備など
11	学年・学級経営	学級活動、連絡帳の記入、学級通信の作成など
12	学校経営	校務分掌の業務、部下職員等の指導・面談など
13	会議・打合せ	職員会議、学年会、打合せ・情報交換など
14	事務・報告書作成	業務日誌作成、資料・文書の作成など
15	校内研修	校内研修、校内の勉強会、授業見学など
16	保護者・PTA対応	学級懇談会、保護者との面談、PTA関連活動など
17	地域対応	町内会・地域住民への対応、地域安全活動など
18	行政・関係団体対応	教育委員会、来校者への対応など
19	校務としての研修	初任者研修、校務としての研修など
20	会議	校外での会議・打合せなど

第3部 忙しく感じることや負担に感じることにについて

B

忙しさや負担感を解消するために必要なことはどのようなことですか。

以下の項目から必要だと思うものを最大で3つまで選択して、
回答欄に該当する番号を記入してください。

回答欄⇒

--	--	--

番号

1	1クラスあたりの子どもの数を減らしたり、教員を増員し担当する授業時間を減らすなどをする
2	夏休みなどの長期休業期間中に会議や研修会等を集中し、授業のある日には子どもの指導に専念できるよう調整する
3	自分の能力を高める
4	学期初めは多忙であるが、夏休みなどは比較的余裕があるなど繁閑の差があるため、年間を通じての勤務時間の割り振りを可能とし、忙しい時期には勤務時間を長くする代わりに、長期休業期間中には勤務時間を短くすることを可能とする
5	電子メール等を活用し、情報を共有化することなどにより会議を減らす
6	役割分担の均等化、適正化を図る
7	教員は子どもの指導に業務を特化し、学校内の事務職員や他の職種の人たちを増員して、役割を分担する
8	教育委員会や他の行政機関からの調査などを精選し、業務の合理化を図る
9	保護者、地域に理解を求め、ボランティアの派遣など学校へのサポートを強める
10	部活動やクラブ活動の指導には、地域の方々に積極的に参加してもらう

第4部 教員としての役割について

A

教員として教科指導以外にやるべきことは何だと思いますか。
このページの下部の項目欄から優先度の高いものを最大で3つまで選択して、
回答欄に該当する番号を記入してください。

回答欄⇒

B

できれば教育委員会や保護者、地域の方々などが主に担うべきことは何ですか。
このページの下部の項目欄から最大で3つまで選択して、
回答欄に該当する番号を記入してください。

回答欄⇒

【項目欄】

番号

1	しつけをすること（礼儀やマナーなどを含む）
2	集団生活を通じて他人への思いやりの心を育てること
3	健康に関する教育（喫煙・飲酒・薬物乱用についての指導、性教育などを含む）
4	食習慣に関する指導
5	キャリア教育（望ましい勤労観や職業観を育てるための教育）
6	進路指導
7	休み時間や放課後に子どもと遊んだり一緒に過ごすこと
8	放課後などに補習をすること
9	部活動やクラブ活動に関する指導
10	児童会・生徒会、委員会や系の活動に関する指導
11	学校行事（運動会、遠足、文化祭など）に関する指導
12	体験活動（自然体験、職場体験）に関する指導
13	奉仕活動（ボランティア活動）に関する指導
14	児童生徒の安全に関する指導（登下校時や学校内）
15	学校の教育方針や学級における子どもの様子、学校行事の予定などの情報提供
16	保護者との電話による連絡、保護者会、保護者面接、家庭訪問など
17	地域行事への参加
18	P T A 活動

第5部 給与や評価制度等について

A

次のことはどの程度あてはまると思いますか。

以下の各項目について、あてはまる程度を1つ選び、数字に○印をつけてください。

	1 あてはまらない	2 どちらかといえば あてはまらない	3 どちらとも いえない	4 どちらかといえば あてはまる	5 あてはまる
1) 教員の能力は人により差がある	1	2	3	4	5
2) 教員は一般の公務員よりも高い倫理性が求められている	1	2	3	4	5
3) 仕事の内容や量からみて、一般の公務員よりも教員の給与は高くても良い	1	2	3	4	5
4) 教員の能力や成果・実績などを評価することは必要である	1	2	3	4	5
5) 教員の能力や成果・実績に応じて給与に差をつけるべきである	1	2	3	4	5
6) 教員の業務量に応じて給与に差をつけるべきである	1	2	3	4	5
7) 指導力不足教員や問題教員と認定された教員に対しては、給与などへの反映といった厳しい対応が必要である	1	2	3	4	5
8) 指導力が高く、優秀な教員については、他の教員よりも手厚い給与にしても良い	1	2	3	4	5
9) 主任等の責任の大きい教員については、現行の主任手当ではなく、別途の給与表で処遇すべきである	1	2	3	4	5
10) 教員の仕事は専門的なので、年功的に昇給しない代わりに職務の専門性や困難度に応じた給料にすべきである	1	2	3	4	5
11) 優秀な人材を確保するために、給与の優遇措置は必要である	1	2	3	4	5
12) 管理職を補佐して担当する校務をつかさどる「主幹」などの職を新たに設けるべきである	1	2	3	4	5

第5部 給与や評価制度等について

B

今後、教員の人事制度はどのようなものであって欲しいとお考えですか。

以下の各設問は、A・B対となる文章が並んでいます。

あなたの考えにより近いものを1つ選び、数字に○印をつけてください。

給与制度について

	1 A に近い	2 A どちらか に近い といえ ば	3 ど ちら も い え な い	4 B ど ちら か に 近 い とい え ば	5 B に 近 い	
A						B
1) 今現在、仕事で発揮している能力や担当している仕事の価値を重視すること	1	2	3	4	5	年齢・勤続やこれまでのがんばりを重視すること
2) 今現在、仕事で発揮している能力を重視すること	1	2	3	4	5	仕事に直接関係はしない資格や知識も含め、保有している幅広い能力を重視すること
3) 個人の最終的な仕事の結果を重視すること	1	2	3	4	5	今現在、仕事で発揮している能力を重視すること
4) 評価が良ければより高く、逆に悪ければ下がるようメリハリのある運用をすること	1	2	3	4	5	年々少しずつでも良いので上がるような運用をすること

評価制度について

	1 A に近い	2 A ど ちら か に 近 い とい え ば	3 ど ちら も い え な い	4 B ど ちら か に 近 い とい え ば	5 B に 近 い	
A						B
5) 最終的な結果のみを評価すること	1	2	3	4	5	結果にいたるプロセスや環境要因を加味して評価すること
6) 上司だけでなく共に仕事をする同僚などの声も参考にして評価をおこなうこと	1	2	3	4	5	上司のみが評価をおこなうこと
7) 今現在、仕事で発揮している能力を評価すること	1	2	3	4	5	個人の持ち味や可能性を含めて幅広く評価をすること
8) 今現在、仕事で発揮している能力や担当している仕事の価値を重視して昇進・昇格の運用を行うこと	1	2	3	4	5	目安を設けて一定資格・役職までは安定的に昇進・昇格できるような運用を行うこと
9) 最終的な仕事の結果や仕事で発揮している能力に応じてダイナミックに昇進・昇格の運用を行うこと	1	2	3	4	5	最終的な仕事の結果や発揮している能力に応じた運用はありつつも、安定的な部分を残した昇進・昇格の運用を行うこと

保護者意識調査

拝啓、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、文部科学省からの委託により「保護者意識調査」を実施することとなりました。本調査は、保護者の皆様の、お子さまの通学している学校や先生の仕事に関する意識を調査するものです。

本調査の趣旨をご理解いただき、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、本調査は無記名により実施いたしますので、皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

また、調査結果につきましては、報告書にまとめ、文部科学省に報告することとしており、今後の教育政策の立案に活かされる予定です。

ご多用のなか、誠に恐縮に存じますが、重ねて調査へのご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のますますのご発展をお祈り申し上げます。

回答の注意

- この調査票は3部構成で、質問は全部で18問です。
- 所要時間は10分程度です。
- 各部のはじめにある説明をよく読んだうえで、回答を進めてください。
- 記入が終わりましたら、もとの封筒に入れ、密封のうえお近くの郵便ポストに投函してください。
- 調査票、封筒は無記名のままでお願いします。

10月22日までに、密封のうえお近くの郵便ポストに投函してください。

※期日までに回答を終えていない場合でも、必ずご提出ください。

はじめに ご自身とお子様について

下記の項目について、あなたに該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。
なお、ここでの情報は回答結果の集計に用いるためのものであり、個人の特定に使用することはいたしません。

本アンケートで「お子様」とは、このアンケート用紙を持ち帰られたお子様のことをさします。
以下では、アンケート用紙を持ち帰られたお子様についてお答えください。

1) お子様の学年は、次のうちどちらですか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 小学校1年生 | 2. 小学校2年生 | 3. 小学校3年生 |
| 4. 小学校4年生 | 5. 小学校5年生 | 6. 小学校6年生 |
| 7. 中学校1年生 | 8. 中学校2年生 | 9. 中学校3年生 |

2) お子様とあなたの続柄は、次のうちどちらですか。

- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 祖父 | 4. 祖母 |
| 5. その他 | | | |

3) あなたご自身の年齢は、次のうちどちらですか。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 30歳以下 | 2. 31～35歳 | 3. 36～40歳 | 4. 41～45歳 |
| 5. 46～50歳 | 6. 51～55歳 | 7. 56～60歳 | 8. 61歳以上 |

4) 現在あなたがお住まいの都道府県名をご記入ください。

都道府県名()

5) お子様の通う学校へはどれぐらいの頻度で行きますか。
もっともよくあてはまる番号に○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|--------------|
| 1. 全くない | 2. 年に1回程度 | 3. 学期に1～2回程度 |
| 4. 月に1回程度 | 5. 月に2回以上 | |

6) お子様を学習塾に通わせたり、家庭教師をつけたりされていますか。
もっともよくあてはまる番号に○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 全くない | 2. 週に1～2回程度 | 3. 週に3～4回程度 |
| 4. 週に5回以上 | | |

第1部 学校や学校の先生について

あなたのお子様が通学している学校や、学校の先生についての質問です。
学校や学校の先生に対してどのような感想を持っていますか。

以下の各項目について、もっともよくあてはまると思う数字を1つ選んで○印をつけてください。

	1 そう 思わ ない	2 ど ち ら か と い え ば	3 い ち ち と も い え な い	4 ど ち ら か と い え ば	5 そ う 思 う
1) 学校の先生は忙しくなった（仕事の量が増えた）	1	2	3	4	5
2) 学校の先生の仕事は難しくなった（仕事の質が高まった）	1	2	3	4	5
3) 学校の先生は信頼できる	1	2	3	4	5
4) 学校の先生はあなたの期待に応えている（いろいろ対応してくれる）	1	2	3	4	5
5) 学校の先生は、先生としての資質や能力を備えている	1	2	3	4	5
6) 学校の先生に満足している	1	2	3	4	5
7) ガードマンやカウンセラーなど、十分に人員が揃っている	1	2	3	4	5
8) 学校の設備は充分である	1	2	3	4	5

第2部 学校の先生に授業以外に期待することについて

A

あなたのお子様が通学している学校の先生についての質問です。
学校の先生が授業以外にちゃんとやるべきだと思うものは何ですか。
このページの下部の項目欄からやるべきだと思う度合いの高いものを3つまで
選択して、回答欄に該当する番号を記入してください。

回答欄⇒

B

逆に、学校の先生があまりやらなくても良いと思うものは何ですか。
このページの下部の項目欄からやらなくても良いと思う度合いの高いものを3つまで
選択して、回答欄に該当する番号を記入してください。

回答欄⇒

番号

1	しつけをすること（礼儀やマナーなどを含む）
2	集団生活を通じて他人への思いやりの心を育てること
3	健康に関する教育（喫煙・飲酒・薬物乱用についての指導、性教育などを含む）
4	食習慣に関する指導
5	キャリア教育（望ましい勤労観や職業観を育てるための教育）
6	進路指導
7	休み時間や放課後に子どもと遊んだり一緒に過ごすこと
8	放課後などに補習をすること
9	部活動やクラブ活動に関する指導
10	児童会・生徒会、委員会や係の活動に関する指導
11	学校行事（運動会、遠足、文化祭など）に関する指導
12	体験活動（自然体験、職場体験）に関する指導
13	奉仕活動（ボランティア活動）に関する指導
14	児童生徒の安全に関する指導（登下校時や学校内）
15	学校の教育方針や学級における子どもの様子、学校行事の予定などの情報提供
16	保護者との電話による連絡、保護者会、保護者面接、家庭訪問など
17	地域行事への参加
18	P T A 活動

第3部 学校の先生の給料や評価について

お子様の通学している学校の先生に限らず、学校の先生全般についての質問です。
学校の先生の給料や評価についてどのように思われますか。

以下の各項目について、もっともよくあてはまると思う数字を1つ選んで○印をつけてください。

	1 そう 思わ ない	2 ど ち ら か と い え ば	3 い ち ち と も	4 ど ち ら か と い え ば	5 そ う 思 う
1) 学校の先生の能力は人によって差がある	1	2	3	4	5
2) 学校の先生は一般の公務員よりも高い倫理性が求められる	1	2	3	4	5
3) 学校の先生の仕事は専門的なので、一般の公務員と比べて給料を高くしても良い	1	2	3	4	5
4) 学校の先生の仕事振りなど勤務実績について評価するべきだ	1	2	3	4	5
5) 学校の先生の評価結果に応じて給料に差をつけることも考えるべきだ	1	2	3	4	5
6) 少しずつでも上がるような安定的な給与制度が今後も必要だ	1	2	3	4	5
7) 指導力のない先生や問題を起こした先生は厳しく処分したり、給料を減らしたりするべきだ	1	2	3	4	5
8) 指導力が高く、優秀な先生については、他の先生よりも手厚い給料にするなどしても良い	1	2	3	4	5